

様		病名		パス名		腹部大動脈瘤手術		病棟	
	入院日	手術前日	手術当日	一般病棟転棟後日	術後6日目まで	術後7日目	術後8日目～退院日		
					～	まで			～
処置	入院中は心電図モニターを装着します。 入院中、マニキュア、化粧はしないようにして下さい。 点滴の針を留置します。	21時より点滴を開始します。	洗面、歯磨き、髭剃りを済ませて下さい。	集中治療室より一般病棟の個室へ移動します。 心電図モニターを装着します。 身体に繋がる管などを状態に合わせて適宜抜去していきます。	状態によって個室から御希望の部屋へ移動することが出来ます。 硬膜外麻酔は無くなり次第抜去します。	傷口を覆っているテープを剥がします。			
手術		手術室で背中に硬膜外麻酔の管を挿入します。 時間は前日に説明します。	手術は3階の手術室で行ないます。 予定時間の5分前に歩いて入室します。						
検査	採血、採尿を行ないます。 レントゲン、心電図を行ないます。	採血を行ないます。			採血、レントゲンを適宜行ないます。			採血、レントゲンを適宜行ないます。	
薬剤		内服薬は朝6時に少量の水で内服します。 21時に下剤を、希望時に眠剤を内服して頂きます。	内服薬は朝6時に少量の水で内服します。	退院日まで主治医の指示の下追加、変更がかかります。 痛みが強い時は鎮痛剤を投与出来ますので、看護師にお伝え下さい。				退院前に薬剤指導があります。	
安静・活動・リハビリ	手術前は院内を自由に歩行出来ます。 トライボールを術前まで行ないましょう。 手術前の身体の状態を確認するためのリハビリがあります。		当日はベッド上安静です。	院内を自由に歩けます。					
清潔	希望時はシャワー浴が出来ます。	シャワーを浴びます。 医師の指示の下、剃毛を行ないます。		体拭きを行ないます。		シャワー浴が可能になります。			
排泄			7時頃に浣腸をします。 手術室で尿管を入れます。	排ガス、排便の状況を確認します。 排便状況に合わせて下剤を調整します。	活動状況に合わせて尿管を抜去します。				
食事	治療食(病院食)以外はお控え下さい。	朝食は禁食です。 夕食後は禁食です。 21時より飲水も出来ません。		医師の指示があるまで絶飲食となります。 その間は点滴で栄養を投与します。	食事再開後も治療食(病院食)以外はお控え下さい。 水やお茶以外の飲み物は主治医の許可が必要です。			退院前に栄養指導があります。	
教育指導	手術に必要な物品を確認します。 持ち物には全て名前を書いておいて下さい。 希望がありましたら集中治療室の見学が出来ます。		予定時間の30分前には浴衣に着替えを済ませて下さい。 義歯、眼鏡、時計、貴金属等を全て外します。 トイレを済ませてお待ちください。 手術後、3階集中治療室へ入室します。	毎日体重測定を行ないます。 リハビリが進みましたら朝食前にご自分で体重を測定して頂きます。 場所は看護師がご案内します。				退院前に退院後の生活の説明をさせていただきます。	
その他	主治医、看護師、薬剤師より説明があります。 麻酔科受診があります。 手術に必要な同意書を確認します。 必要な方は歯科受診があります。	ご質問がある時は看護師にお尋ね下さい。	御家族の方は手術時間30分前に来院して下さい。 患者様が手術室へ入室後に看護師が集中治療室へご案内します。 病棟でお待ち下さい。	退院日まで医師による回診があります。				退院前に主治医より説明があります。	

※病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わります

※退院日はあくまでも予定日となっています

病状・検査・治療の経過及び希望により短縮・延期することもありますのでご了承ください

※入院医療費の算定方法については別紙にてご説明致します

説明日 年 月 日

特別な栄養管理の必要性 無

社会福祉法人恩賜財団済生会

千葉県済生会習志野病院 心臓血管外科

主治医
病棟師長
担当看護師
本人・家族